

タイトル	キャッシュレス決済、社会信用システムは社会にどんな影響を与えるのか		
所属	南山大学外国語学部アジア張ゼミ	氏名	鈴木理紗

### 研究目的

キャッシュレス決済により中国社会に与えた影響、そして社会信用システムが社会にどんな影響を与えるかを考えたい。現在中国ではキャッシュレス決済が主流である。キャッシュレス決済により経済的、社会的にどんな変化を与えたかを検討したい。そして現在中国政府はキャッシュレス決済のデータをもとに信用システムを導入を検討している。導入目的の一つに、不適切な行動を未然に防ぐ役目がある。信用システムを採用することで、今後の中国社会にどんな変化を与えるのか、国民の自由と平等が守られるのか。また富裕層だけがスコアが高く評価され、スコアの格差から差別が生まれないのかというのを検討していく。

### 社会的背景

キャッシュレス決済の普及に伴い個人情報企業が渡り、データが様々な場面で利用されている。現在は社会信用システムの導入のため実験が実行されている。住民は自ら良い行動をして道徳的になろうと努力するのが目的で、実験が成功すれば適応される可能性がある。

日本がキャッシュレス決済を推進している中、将来日本でも社会信用システムが導入される可能性がある。

### 社会信用システムとは

AIが国民一人一人の信用を格付けすることである。

- ・信用スコアを使ってお見合い
- ・スコアが高いと融資や分割払いの限度額がアップする。
- ・スコアが低いと飛行機、鉄道が乗れない。

### 方法・手段

- 1 論文、書籍から学ぶ
  - ・キャッシュレス国家
  - ・個人信用スコアの社会的意義
  - ・中国の個人金融におけるビッグデータの活用

など

- 2 特集番組から情報を得る
  - ・NHK
- 3 ネットなどで調べる

### 問題点

#### キャッシュレス決済

- ・何をどこで何時に購入したか、収入はどれくらいかなど細かな個人情報が企業に渡る。

#### 社会信用システム

- ・スコアのつけ方が不明である。
- ・スコアでその人を判断してしまう

